

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

事業名	545	農業経営基盤強化資金等利子助成事業	区分	コード	名称		
基本	42	持続的で個性的な農林業を实践する	会計	01	一般会計		
施策			2	多様な担い手や営農組織の育成確保	細目	105	農業経営基盤強化資金等利子助成事業
コード			159	行革大綱の重点事項番号	6・7		
担当部課	コード	160100	評価者氏名	上田 賢博	連絡先	22 - 9666 (内線) 2710	
名称	農林振興課						

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何を、誰を)	伊賀市認定農業者	成果(どうなるのか)	認定農業者が農業経営改善計画を具体的に実践し農業経営規模拡大等のため農業制度資金を長期借入する際の、利子を一部助成することにより、借入の負担を軽減することで、認定農業者の経営の安定化を図れる。
根拠法令・要綱等	産業振興部関係補助金交付要綱			
開始年度	平成	年度	関連事業	
終了年度	平成	年度		
事業内容	1 農業経営基盤強化資金利子助成 (県・市共:0.135~0.25%) 2 農業経営近代化資金(中核農業者育成資金)利子助成 市0.5%	状況変化等	平成19年度から3年間に認定農業者が借り受ける農業経営基盤強化資金(スーパーL資金)について、農山漁村振興基金による無利子化措置が執られていることに伴い、新たに資金を利用する認定農業者が増加しています。	

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

年度	進捗状況	平成19年度 決算内容			平成20年度 決算内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容			平成23年度 計画内容			平成24年度 計画内容				
		事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)	事業内容	数量	金額(千円)		
委託	←	利子補給補助金(農業経営基盤強化資金)		584	利子補給補助金(農業経営基盤強化資金)		1,189	利子補給補助金(農業経営基盤強化資金)		1,175	利子補給補助金(農業経営基盤強化資金)		1,175	利子補給補助金(農業経営基盤強化資金)		1,175	利子補給補助金(農業経営基盤強化資金)		1,175		
工事	←	利子補給補助金(農業経営近代化資金)		1,120	利子補給補助金(農業経営近代化資金)		968	利子補給補助金(農業経営近代化資金)		1,003	利子補給補助金(農業経営近代化資金)		1,003	利子補給補助金(農業経営近代化資金)		1,003	利子補給補助金(農業経営近代化資金)		1,003		
進捗率(%)		事業費計(A) Σ 1,704			事業費計(A) Σ 2,157			事業費計(A) Σ 2,178			事業費計(A) Σ 2,178			事業費計(A) Σ 2,178			事業費計(A) Σ 2,178				
事業投入人員		人件費(B)	0.1	人	360	人件費(B)	0.1	人	360	人件費(B)	0.1	人	360	人件費(B)	0.1	人	360	人件費(B)	0.1	人	360
フルコスト(A)+(B)		2,064			2,517			2,538			2,538			2,538			2,538				

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	1,704	2,157	2,178	2,178	2,178	2,178
Aの財源内訳	国庫支出金						
	県支出金	292	594	587	587	587	587
	地方債						
	受益者負担						
	その他						
一般財源	1,412	1,563	1,591	1,591	1,591	1,591	
計	1,704	2,157	2,178	2,178	2,178	2,178	
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・率	農業経営基盤強化資金利子助成 財源内訳 県50/100市50/100					
	地方債の区分と充当率等						

事業種別	継続	補助	事業類型	I	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	---	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H19	H20	H21	H22
農業経営基盤強化資金利子助成	件	目標	3	目標	7
		実績	7	実績	8
農業経営近代化資金利子助成	件	目標	70	目標	70
		実績	65	実績	55
		目標		目標	
		実績		実績	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H19	H20	H21	H22
対象者適用比率(助成者/申請者)	利子助成申請者を分母とし、利子助成者を分子とする対象者の比率を指標としました。	%	目標	100	目標	100
			実績	100	実績	100
			目標		目標	
			実績		実績	

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	地域農業の担い手として市が認定した認定農業者を育成していく上で、担い手の主体的な経営改善努力を側面から促す観点から、経営規模を図る認定農業者の借入金利子補給を行うことによって、認定農業者の経営安定化を図ることができそうです。
有効性	4	借入金の利子助成により、償還額が低減され、農業者の経営の安定を図る上において有効です。
達成度	3	対象者摘要比率が約70%達成できました。
効率性	4	農業経営基盤強化資金利子助成については、財源として県の補助金を利用しています(補助率50/100)。利子助成を行っている農業制度資金はいつでも長期借入金であることから、長期に渡る財源確保が必要であり、また新規借入者の借入金額が増大しているため、事業費の低減については、補助率の見直しを含めて検討する。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	急激な規模拡大や施設の投資が過剰とならないように、特別融資推進会議で審査を十分に行うとともに、限られた予算の範囲内において、上限の設定を検討する。(H22年度予定)